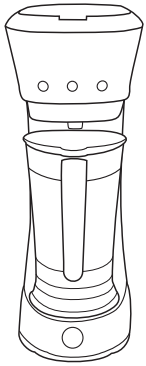
MR.COFFEE
café frappe

家庭用

カフェ・フラッペ

取扱説明書〈保証書付〉

型式：BVMCFM1J



●このたびは、MR.COFFEEカフェ・フラッペをお買上げいただきまして誠にありがとうございました。
●この「取扱説明書＜保証書付＞」は、カフェ・フラッペの取扱い方法および保証等について説明しています。
●正しく安全にご使用いただくために、ご使用の前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。また、お読みになった後も、手元に保管してご活用ください。

目　次

■安全上のご注意 ……2〜3
■製品について ……4
■各部の名称 ……5
■初めてお使いになる前に ……6
■ご使用方法 ……7〜8
■お手入れの方法 ……9
■故障かな？と思ったら ……10
■保証書・アフターサービスについて ……10
■製品仕様 ……11
■MR.COFFEEカフェフラッペ保証書 ……12

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

■安全上のご注意

●ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
●表示と意味は次のようになっています。

	警 告： この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注 意： この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の例

	禁止（してはいけないこと）を示します。
	強制（必ずすること）を示します。

警 告

電源コードやプラグについて

** 次のことを必ず守る（火災や感電の原因になります）**

●電源プラグの刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、電源プラグを抜き、乾拭きする。
●電源コンセントは交流100Vを使用する。
●電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずに電源プラグを持って抜く。
●電源プラグはコンセント根元までしっかりと差し込む。
●長期間使用しないときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。

** 次のことはしない（火災や感電の原因になります）**

●コンセントの差込口がゆるいときには使用しない。
●電源プラグやコードが傷んでいるときは使用しない。
●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。また、重いものを載せたり、高温部に近づけない
●ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作しない。

警告

使用について

次のことはしない

●蒸気吹き出し口など高温部分には手や顔を近づけない。（やけどの原因になります。）
●子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使用しない。（やけど・感電・ケガの原因になります。）
●給水タンクに水を入れずに運転しない。（後から水を給水すると水が吹き出し、やけどをする恐れがあります。）
●ブレンダージャー、フィルターバスケット、給水タンク以外の部分を水につけたり、水をかけたりしない。（感電・ショートの危険があります。）
●ブレンダージャーのふたをしないで、運転しない。（やけどやけがの恐れがあります。）
●運転中にふたを開けたり、ブレンダージャーの中に指、スプーン、はしなど氷や牛乳、その他の食材以外を入れない。（けがの恐れがあります。）
●ブレンダージャー内にある鋭利なカーター刃には直接手を触れない。（けがの原因になります。）

次のことを必ず守る

●トップカバーはカチッというまでしっかりと閉める。（すき間から蒸気が吹き出しやけどの原因になります。）

異常・故障について（火災や感電の原因になります）

●お手入れ可能な部品以外を、絶対に分解したり、修理・改造はしない。
●電源コードが破損した場合、自分でコードの変換をしない。（危険防止のため、コードの変換は弊社または同等の有資格者によって行わなければなりません。）

●製品の異常時や故障のときは、電源プラグを抜き、販売店へ連絡する。

注意

使用について

次のことを必ず守る

●部品の取り付けや取り外し及びお手入れするときは、スイッチを切り電源プラグを抜いてから行う。（けがの原因になります。）

次のことはしない

●不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。（火災やけがの原因になります。）
●運転中に本体を移動したり、ブレンダージャーを外さない。（けがややけどの原因になります。）
●お湯を給水タンクやブレンダージャーに入れない。（ふきこぼれによるやけどや容器割れによるけがの原因になります。）
●給水タンクのMAX FILL線以上に水を入れない。また、給水タンクに水を入れた後は本体を動かしたり傾けない。（水もれによる故障の原因になります。）

●この商品を他の人に譲渡するときは、新しく所有者となる人が安全な正しい使い方を理解するために、この「取扱説明書」を商品本体の目立つところに必ず貼付してください。

■製品について

●フラッペってなに？

フラッペは氷が混ざった飲み物のことです。通常はコーヒーと混ぜますが、材料に厳格なきまりはありません。フラッペはとても想像力に富んだ、素晴らしく魅惑的な飲み物です。

オリジナルのドリンクを作って見ましょう。キャラメルソースやシロップとエスプレッソ、アイスクリームとバナナ、チョコレートシロップとコーヒーリキュール、はちみつと緑茶など、いろいろな組み合わせをお楽しみください。そして自分だけのオリジナルジュースの組み合わせを発見してください。

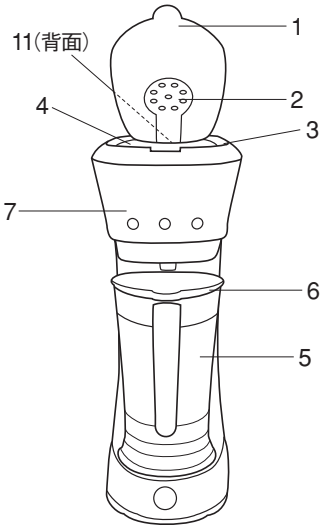
●フラッペの作り方

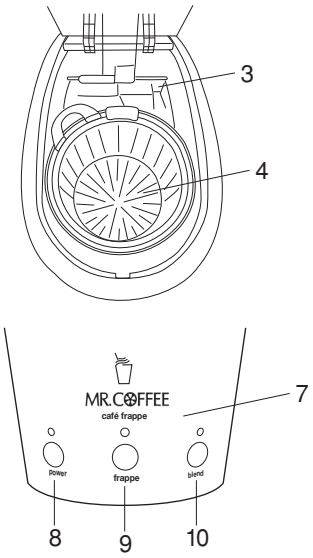
1　まず、お好みのコーヒーを選んでください。ローストコーヒーや濃いめのエスプレッソがよく合います。もっとコクのある味がお好みであれば、レシピにある量以上にコーヒーを入れてください。また、代わりにディカフェ（カフェイン抜きのコーヒー）を使用することもできます。
コーヒーではなく、ティーバッグを入れることもできます。

2　ブレンダージャーの中に材料を入れます。お好みの材料をお試しください。必ず入れなければならないのは、氷だけです。あとは想像力をはたらかせていろいろな材料を試してみてはいかがでしょうか。

3　準備が出来たら、フラッペのボタンを押して、あとは待つだけ。運転が終わったら完成です。フラッペをお楽しみください。
詳細な作り方は、7～8 ページの使用方法及び別添のレシピガイドをご参照ください。

■各部の名称

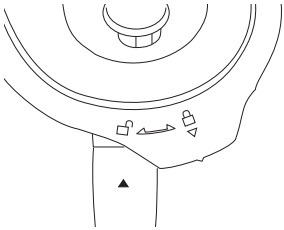




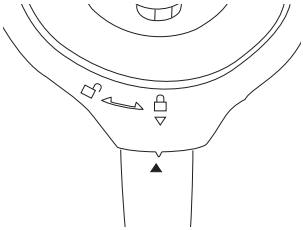
1　トップカバー
2　シャワー・ヘッド
3　給水タンク
4　フィルター・バスケット
5　ブレンダージャー
6　ブレンダージャーふた
7　コントロールパネル
8　電源ボタン (power)
9　フラッペボタン (frappe)
10　ブレンドボタン (blend)
11　蒸気吹出口

12　パーマネントフィルター

●ブレンダージャーふたの取付方法

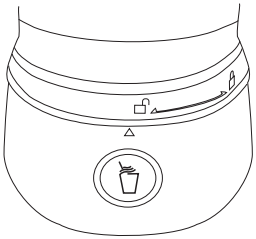


1　ふたの 🔓 マークをブレンダージャーのハンドルの▲に合わせてしっかりと押し込んでください。

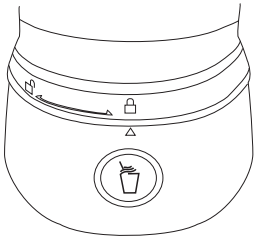


2　ふたを時計回りに回してふたの 🔒 マークをブレンダージャーのハンドルの▲に合わせてください。

●ブレンダージャーを本体に取り付ける方法



1　ブレンダージャーの 🔓 マークを本体の△に合わせてしっかりと押し込んでください。



2　ブレンダージャーの 🔒 マークを時計回りに回して本体の△に合わせてください。

■初めてお使いになる前に

●カフェフラッペを使用する前に下記の手順でクリーニングを必ず行ってください。

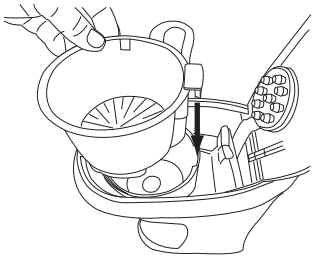
1 ブレンダージャー、ブレンダージャーふた、フィルターバスケット、パーマネントフィルターを取り外し、中性洗剤を水で薄めたもので洗い、最後に水できれいに洗い流してください。

注意：ブレンダージャーのお手入れをする際は、刃に手を触れないようにしてください。また、子供など他の人が手を触れないよう細心の注意をお払いください。ブレンダージャー内の刃は非常に鋭利になっており、触れるとケガをすることがあります。

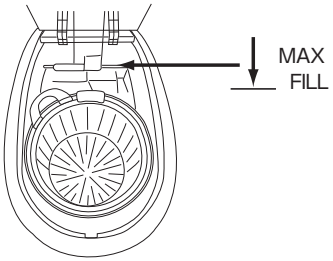
2 本体を水平な場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

3 ブレンダージャーには何も入れずに、ブレンダージャーふたをして、ブレンダージャーを本体にしっかりと取り付けてください。(5ページのブレンダージャーふた、ブレンダージャーの取り付け方参照)

4 フィルターバスケットを元に戻してください。フィルターバスケットの向きが合っていないと、トップカバーがしっかりと閉まりません。フィルターバスケットを入れる向きにご注意ください。



5 給水タンクの MAX FILL 線まで水を入れ、コーヒーやフィルターは入れずに、トップカバーを閉めてください。



6 電源ボタン (power) を押し、赤く点滅したことを確認してから、フラッペボタン (frappe) を押してください。グリーンのランプが点灯します。熱湯がブレンダージャーに注がれ、その後ミキサーの回転刃が高速回転します。

7 運転が終了したら、グリーンのランプが消えますので、電源ボタンを押して OFF にし、電源プラグを抜いてください。

8 ブレンダージャーに溜まったお湯を捨て、ブレンダージャー、ブレンダージャーふた、フィルターバスケットを再度洗ってください。

注意：運転直後は、各部が熱くなっていますので、やけどにご注意ください。

以上でご使用前の準備は完了です。

■ご使用方法

使用する材料は、作りたいメニューやお好みによって異なります。付属のレシピガイドを参考に材料や量をお選びください。

1　コンセントを差し込む

本体を水平な場所に置き、電源プラグをコンセントに差し込んでください。

2　コーヒーの量（紅茶の量）について

標準レシピでのコーヒーの量は、大さじ6～8杯（紅茶はティーバッグ4袋）となっています。お好みに応じて量を増減させてください。

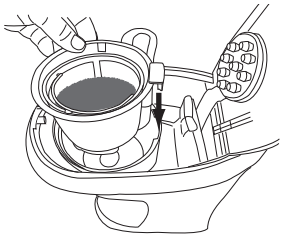
3　水とコーヒー（紅茶）を加える

（1）トップカバーを開け、フィルターバスケットを取り出してください。

（2）専用のパーマネントフィルターまたはペーパーフィルターをフィルターバスケットの中に置いてください。ペーパーフィルターは（株）カリタのウェーブフィルター155が本機のサイズに合っています。

注意：ペーパーフィルターを使用する場合は、フィルターがフィルターバスケットの縁よりも上にならないようにセットしてください。フィルターの型が崩れてうまくセットできない場合は、フィルターバスケットにセットする前にフィルターを軽く湿らせてからセットしてください。

（3）コーヒー（紅茶ティーバッグ）をフィルターの内側に入れ、軽くゆすって平らにしてください。フィルターバスケットを本体に戻してください。フィルターバスケットの向きが合っていないと、トップカバーがしっかりと閉まりません。フィルターバスケットを入れる向きにご注意ください。

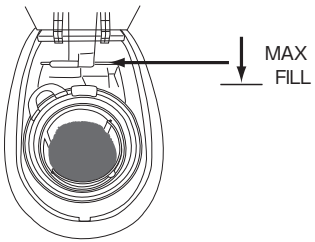


（4）給水タンクのMAX FILL線まで水（120cc）を入れてください。

※絶対にMAX FILL線以上の水を入れないでください。水もれの原因になります。

・水を入れた後は本体を移動したり傾けたりしないでください。水もれの原因になります。

・お湯は入れないでください。



（5）トップカバーをカチッというまでしっかりと閉めてください。しっかりと閉めないとすき間から蒸気が吹き出しやけどの原因になります。

■ご使用方法（つづき）

4　ブレンダージャーに材料を入れる

付属のレシピガイドを参考に材料と量をお選びください。参考にモカ・フラッペの作り方を説明します。

（1）ブレンダージャーを取り外してください。

（2）次の順序で材料を入れてください。

A　約2.5カップの氷を入れてください。（ブレンダージャーの“MAX ICE”のところまで）
“MAX ICE”線以上は入れないでください。

B　砂糖を入れてください。（大さじ3杯）

C　チョコレートシロップを入れてください。（大さじ3杯）

D　牛乳を入れてください。（60mL）

（3）ブレンダージャーのふたを回転させてしっかりとロックしてください。
（5ページのブレンダージャーふたの取付方法参照）
注意：冷凍食品は入れないでください。しっかりとブレンドできないことがあります。

5　ブレンダージャーを本体にセットする

ブレンダージャーを本体にしっかりと取り付けてください。
（5ページのブレンダージャーを本体に取り付ける方法参照）
注意：ブレンダージャーが本体にロックされていないと電源を入れても動きません。

6　運転を開始する

電源ボタン(power)を押し、赤く点滅したことを確認してから、フラッペボタン(frappe)を押してください。
グリーンのランプが点灯し、運転が開始します。コーヒーの抽出が始まり、2～3分後、グリーンランプが約10秒間点滅した後、ミキサーの回転刃が高速回転します。運転サイクルが完了したら、グリーンのランプが消えます。もっとブレンドをしたい場合は、ブレンドボタン(blend)を押してください。ブレンドボタンを押している間だけ、ミキサーが回転します。
注意：トップカバー奥・本体背面上部の蒸気吹出口には触れないでください。やけどの原因になります。

7　電源を切る

ドリンクが完成したら、電源ボタンを押してOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。

8　ブレンダージャーを本体から取り外して、ドリンクをグラスに移し、ご賞味ください。
注意：続けて別のドリンクを作る場合は、本体が十分に冷めてから行ってください。前のサイクル終了後すぐに給水タンクに水を入れると、蒸気が吹き出すことがあります。

■お手入れの方法

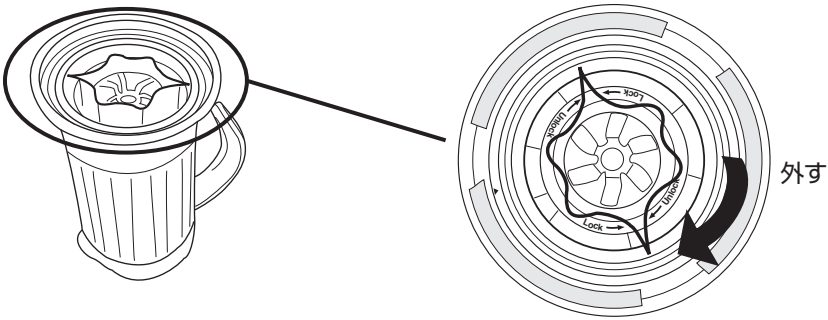
●お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、各部が完全に冷めてから行ってください。やけどの原因になります。

●本体

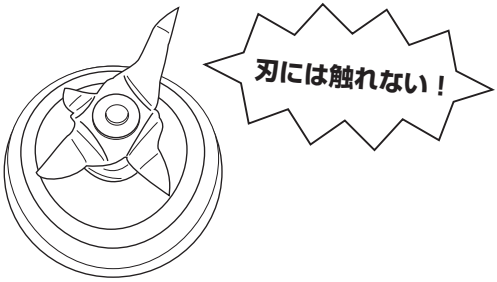
・乾いた布で拭いてください。水をかけたり、洗剤をつけたりしないでください。

●ブレンダージャー、ブレンダージャーふた、フィルターバスケット、パーマネントフィルター

・ブレンダージャー、ブレンダージャーふた、フィルターバスケット、パーマネントフィルターはご使用の度に毎回お手入れすることをおすすめいたします。各部を取り外し、中性洗剤を水で薄めたもので洗い、最後に水できれいに洗い流してください。ブレンダージャーを逆さにして、刃のついた底部裏側を時計回りに回して外してください。



注意：・ブレンダージャーのお手入れをする際は、刃に手を触れないようにしてください。また、子供など他の人が手を触れないよう細心の注意をお払いください。ブレンダージャー内の刃は非常に鋭利になっており、触れるとケガをすることがあります。



●保管方法

（1）上記のお手入れ方法にしたがって、ブレンダージャー、ブレンダージャーふた、フィルターバスケット、パーマネントフィルターをお手入れしてください。
（2）各部品を完全に乾かしてから、元のように本体に取り付けてください。
（3）本体にほこりなどがかからない場所に保管してください。また、お子様の手の届かないところに保管してください。

■故障かな？と思ったら

本体に異常がある場合は、下記をチェックしてください。それでも改善されない場合は、■保証書とアフターサービスについてを参照の上、修理をご依頼ください。

症　状	推定原因	対処方法
点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
運転しない	フラッペボタンを押していない。	フラッペボタンを押してください。
	ブレンダージャーが本体にロックされていない。	ブレンダージャーを本体にロックしてください。
氷が解けてしまう	氷の量が少ない。	氷をブレンダージャーのMAX ICEラインまで入れてください。

■保証書・アフターサービスについて

○この商品には保証書を添付しております。
　保証書は本取扱説明書12ページにございます。
○保証書はお買上げの販売店で発行しお渡ししますので、所定事項の記入および記載内容をご確認ください。
○この保証書は紛失しても再発行致しませんので、大切に保管してください。
○保証期間はお買上げ日より１年間です。
　保証期間中の修理でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
○保証期間経過後の修理については有料修理となります。
　保証期間外の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店または弊社にお問い合わせください。
○修理品に関する問い合わせ：
　日本ゼネラル・アプライアンス（株）技術部　　TEL（03）5643-1331（代）
○修理品の送り先：
　〒210-0869　神奈川県川崎市川崎区東扇島22-4
　　東洋運輸倉庫（株）JGA修理センター宛
　　TEL（044）281-2171
　　（こちらでは修理品に関するお問い合わせには対応できません。）
　故障内容を明記の上、お送りください。
　保証中の場合は、保証書（またはコピー）もしくは購入日を確認できるものを添付してください。
○補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。
　注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■製品仕様

製品名	フッドミキサー付電気コーヒー沸器
型　式	BVMCFM1J
定格電圧・定格周波数	交流100V・50/60Hz
定格消費電力	電気コーヒー沸器　650W フッドミキサー　　290W
モニターの回転数	13,500RPM
外形寸法（コードガード除く）	幅150 × 奥行280 × 高さ405mm
重　量	2.9kg
材　質	本体：ポリプロピレン（PP）
	ブレンダージャー：AS樹脂
温度過昇防止装置	温度ヒューズ　192℃
付属品	パーマネントフィルター

MR.COFFEE カフェ・フラッペ保証書

型　式	BVMCFM1J		持込修理
お買い上げ日	年　月　日		
保証期間	（お買い上げ日より）	本体　1年	
お客様 ご住所 （フリガナ） お名前	□□□-□□□□　TEL（　）　— 様		
販売店　店名 住所	TEL（　）　—		

●この保証書はお買上げの日から1年間、下記の条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

（1）万一、上記に示す保証期間内に正常な使用状態で、材料あるいは製造上に起因する故障が発生した場合には、無料修理致します。

（2）無料修理をお受けになる際は、商品と本書をご持参ご提示の上、お買上げの販売店または下記に記載してある弊社にご依頼ください。

（3）遠方、離島で本製品を郵送等で修理依頼される場合には、その郵送等に係わる経費は実費を頂きます。

（4）次の様な場合には、保証期間中であっても、有料修理となります。

（イ）誤った使用方法あるいは取扱上の不注意による故障や損傷。

（ロ）不当な修理や改造によって生じた故障や損傷。

（ハ）お買上げ後の輸送、落下等による故障や損傷。

（ニ）火災、地震、水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧等による故障や損傷。

（ホ）一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車両や船舶への搭載）に使用した場合の故障や損傷。

（ヘ）本書の提示がない場合。

（ト）お買上げ年月日、お客様名、販売店名等で記入が必要と定めた事項の記入がない場合、又は字句が書き替えられた場合。

（5）本書は日本国内においてのみ有効です。This Warranty is valid in Japan.

（6）修理内容の記載欄は、修理伝票等の発行をもって代替させて頂きます。

（7）お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

日本ゼネラル・アプライアンス株式会社

〒103-0007　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　IKビルディング9F
TEL（03）5643-1331（代）　FAX（03）5643-1335

PUB.NO.84U1301